

学 会 等 発 表 実 績

平成 26 年度厚生労働科学研究委託費（長寿科学研究開発事業）

機関名：高知大学

研究分担者：武政龍一

1. 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表した場所（学会等名）	発表した時期	国内・外の別
骨粗鬆症性椎体骨折の治療戦略 観血的治療の適応と成績 シンポジウム口演	武政龍一 喜安克仁、川崎元敬、公文雅士、田所伸朗、木田和伸、谷俊一	第 87 回日本整形外科学会学術総会、神戸市	2014	国内
骨粗鬆症性椎体骨折に対する低侵襲手術療法 シンポジウム口演	武政龍一 喜安克仁、川崎元敬、公文雅士、田所伸朗	第 27 回日本臨床整形外科学会学術集会、仙台市	2014	国内
骨粗鬆症性椎体骨折に対する椎体変形の矯正を意図した椎体形成術が全脊柱矢状面アライメントに及ぼす矯正効果の検証 シンポジウム口演	武政龍一 喜安克仁	第 48 回日本側彎症学会学術集会、盛岡市	2014	国内
楔状化した骨粗鬆症性椎体圧潰に対する変形矯正を意図した椎体形成術における手術体位の重要性 一般口演	武政龍一 喜安克仁、公文雅士、田所伸朗、川崎元敬、木田和伸、谷俊一	第 43 回日本脊椎脊髄病学会、京都	2014	国内
座位・仰臥位 X 線撮影による病的骨折を認めた転移椎体の不安定性評価 一般口演	高谷将悟、川崎元敬、加藤友也、南場寛文、喜安克仁、武政龍一、谷俊一	第 47 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学会学術集会 大阪市	2014	国内

## 2. 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文（発表題目）	発表者氏名	発表した場所 （学会誌・雑誌等名）	発表した時期	国内・外の別
脊椎椎体骨折に対する最小侵襲手術の適応と限界 calcium phosphate cement の活用	武政龍一	整形外科 65 : 820-828	2014	国内